

常任委員会の行政視察報告

各常任委員会では、本年度の所管事務調査事項について先進的な取り組みをしている自治体への行政視察を行いました。今後、本市の取り組みに生かすため、行政視察で調査した内容を含め、各常任委員会で協議し、意見を取りまとめた上で、市長に提言を行います。

総務委員会

7月25日～27日

○豪雨災害の教訓と避難所対応について（山口県周南市）

周南市では、平成30年7月豪雨の被害を受けて、体制基準の見直し、周南市防災収集伝達システムの整備、防災ハンドブックの全戸配付、全職員を対象とした防災研修の実施に取り組んでいます。

また、ハザードマップをより身近に分かりやすく活用していただくため、災害関連情報をインターネット上で簡単に閲覧することができるWeb版ハザードマップを作成しています。

女性の視点を取り入れた女性用防災ハンドブックの作成や、視覚・聴覚障がい者着用ベストの取り組みが避難所での支援に有効であると感じました。



○その他の視察先と視察目的

兵庫県神戸市 「消防力の向上について・神戸消防アクションプラン2025」

岡山県岡山市 「豪雨災害の教訓と避難所対応について」・「消防力の向上について」

文教環境委員会

7月19日～21日

○部活動の地域移行について（千葉県柏市）

柏市では、令和2年度にWGを立ち上げ、令和7年度を目途に土日の教員による部活動指導を廃止する方向で地域移行を進めています。令和5年度に、地域部活動の推進協会を設立し、新たに立ち上がったスポーツ団体がこの地域部活動の推進協会に加入する仕組みを構築していく予定です。

地域部活動に移行した際の目的は、楽しさ、喜びを本質として活動し、日本一を目指す場ではないことを前提に活動していくこととしています。

教員の働き方改革だけでなく、子どもたちにとっても参加しやすい部活動になるのではないかと感じました。



○その他の視察先と視察目的

愛知県岡崎市 「地域新電力会社の設立について」

静岡県焼津市 「部活動の地域移行について」